



2026年2月9日

各 位

株式会社ラクーンホールディングス
代表取締役社長 小方 功
(コード番号: 3031 東証プライム)

問い合わせ先:
取締役財務担当副社長 今野 智
電話: 03-5652-1711

配当方針の変更（累進配当及び利益運動型加算配当の導入）ならびに 配当予想の修正（記念配当による増配）に関するお知らせ

当社は、本日、会社法第370条及び当社定款第25条に定める取締役会の決議に代わる書面決議によって、配当方針の変更及び2026年4月期の期末配当予想の修正について、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当方針の変更（累進配当及び利益運動型加算配当の導入）について

（1）導入の背景と目的

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営上の重要課題として認識しており、事業の成長投資を目的とした資金需要と経営基盤の強化のための内部留保の充実等を勘案しながら、連結配当性向45～50%を目指し実施することを基本方針としております。なお、特別損益が発生することが見込まれる場合には、当該特別損益を除外して配当性向を算定しております。この基本方針に従って、これまで安定した配当を継続してまいりました。

本日公表いたしました「アドバンテッジパートナーズとの提携による進捗状況と今後の重点施策について」に記載したとおり、2026年4月期本決算公表時に新中期経営計画を公表する予定です。当社は新中期経営計画の策定を進める一方で、株主の皆様への安定的かつ積極的な利益還元策について検討してまいりました。その結果、2026年4月期から新中期経営計画期間（2027年4月期～2029年4月期の予定）中において、従来の株主還元に関する基本方針に加えて、累進配当および利益運動型加算配当を導入することいたしました。当社の利益額の変動にかかわらず一定の水準以上の配当を維持する安定性（累進配当）と、各種施策が結実し利益水準が大幅に向上した際にはその成果を株主の皆様により多く還元ができる柔軟性（利益運動型加算配当）を併せ持つ配当施策の導入により、積極的な投資による成長加速と企業価値の向上を目指しながら、株主還元の抜本的な強化を図ってまいります。

（2）累進配当及び利益運動型の加算配当の内容

当社は、連結配当性向45～50%を目指し実施することを基本方針としております。なお、特別損益が発

生することが見込まれる場合には、当該特別損益を除外して配当性向を算定しております。今回新たに導入する「累進配当」及び「利益連動型加算配当」は、この従来の基本方針に加えて実施するものになります。

(適用期間)

2026年4月期から2029年4月期までの4事業年度（2026年4月期及び2026年6月公表予定の新中期経営計画期間中）に適用いたします。

※2027年4月期以降の具体的な配当予想については、確定次第速やかに開示いたします。

(累進配当について)

適用期間中の年間配当については、親会社株主に帰属する当期純利益の水準に関わらず、1株当たり22円を下限とする累進配当を導入いたします。

※累進配当とは、原則として減配せず、配当の維持もしくは増配を行う配当施策を指します。

(利益連動型加算配当について)

当社の株主還元に関する基本方針の連結配当性向は45～50%ですが、適用期間中においては、一定の利益を超過した部分については、段階的に配当性向を引き上げて分配する利益連動型加算配当を導入します。これにより、配当金の総額は複数の配当性向で算定された金額を合算した金額構成となります。

【利益連動型加算配当導入時の配当金の算定方法】

- ① 12億円までの当期純利益^(注)に対する連結配当性向は45～50%で算定
- ② 12億円超～15億円以下の部分の当期純利益^(注)に対する連結配当性向は約60%で算定
- ③ 15億円を超えた部分の当期純利益^(注)に対する連結配当性向は約70%で算定

(注) 親会社株主に帰属する当期純利益

※配当金総額＝①+②+③になります。

なお、当社は、すでに株式会社アドバンテッジパートナーズ（以下、アドバンテッジパートナーズ）からの資金調達により一定の手元流動性を確保しております。また、60%～70%の配当性向は親会社株主に帰属する当期純利益が一定の閾値を超過した部分に対して適用される設計であるため、アドバンテッジパートナーズとの連携による成長投資のための資金は十分に確保されており、中長期における利益成長実現のために積極的な投資を行う方針に変更はありません。

2. 配当予想の修正について

(1) 修正の理由

当社は、「ラクーン BtoB ネットワーク」構想をグループ経営方針（長期ビジョン）として掲げております。本構想は当社グループの事業成長を加速していくための根幹となる重要戦略であります。本構想を構築し、企業価値向上のための諸施策の検討と着実な実行を積極的に推進していくために、2025年11月28日付けでアドバンテッジパートナーズとの間で、事業提携契約を締結いたしました。2026年4月期の期末配当につきましては、これまでの株主の皆様のご支援に感謝の意を表すとともに、「ラクーン BtoB ネットワーク」構想の実現に向けた当社の決意を込めまして、1株当たり5円の記念配当を実施することいたしました。

これにより、期末配当金は1株当たり16円（普通配当11円、記念配当5円）となる予定です。

なお、最終的な期末配当金の決定につきましては、2026年6月開催予定の取締役会で決議する予定です。

(2) 修正の内容

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2025年6月12日)	円 錢	円 錢 11.00	円 錢 22.00
今回修正予想		16.00 (普通配当 11.00) (記念配当 5.00)	27.00 (普通配当 22.00) (記念配当 5.00)
当期実績	11.00		
前期実績 (2025年4月期)	10.00	12.00	22.00

以上